

カタクチイワシ卵稚仔出現状況

(2012. 6- 2号)

香川県水産試験場

益井敏光

TEL: 087-843-6511

調査日: 6月21日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳

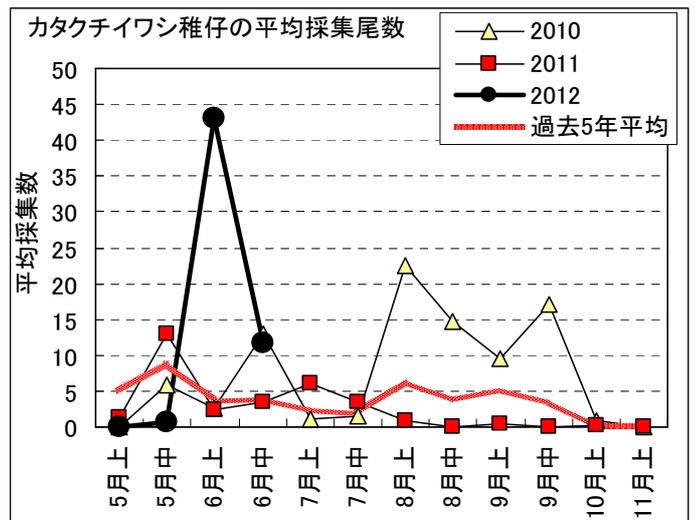
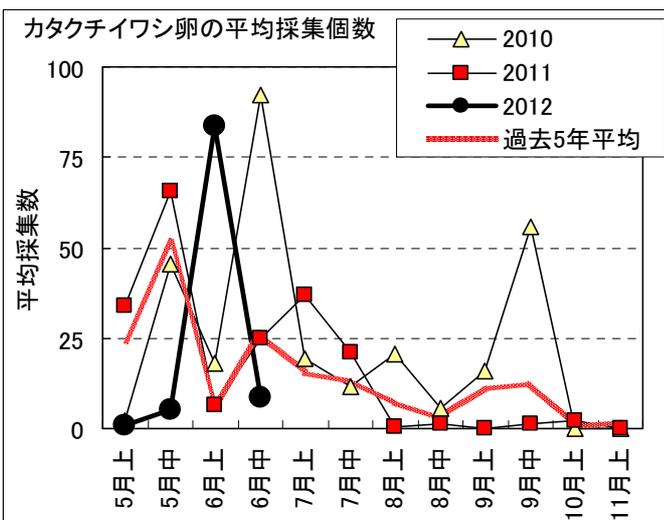
調査定点: 播磨灘11定点

【カタクチ卵】 定点別出現数

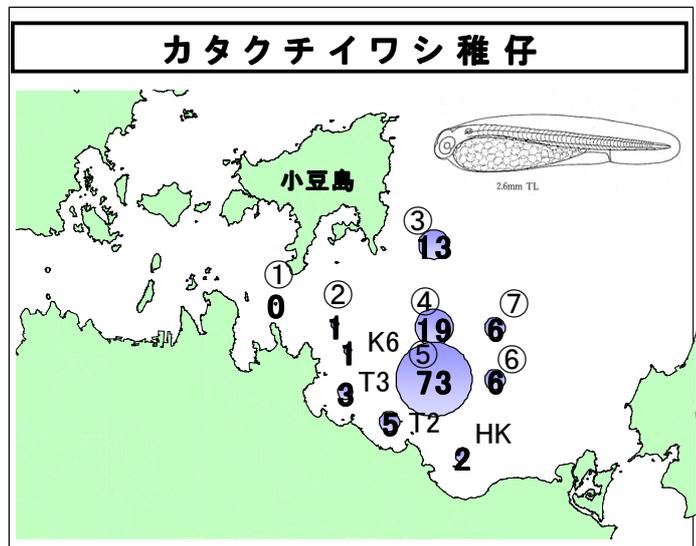
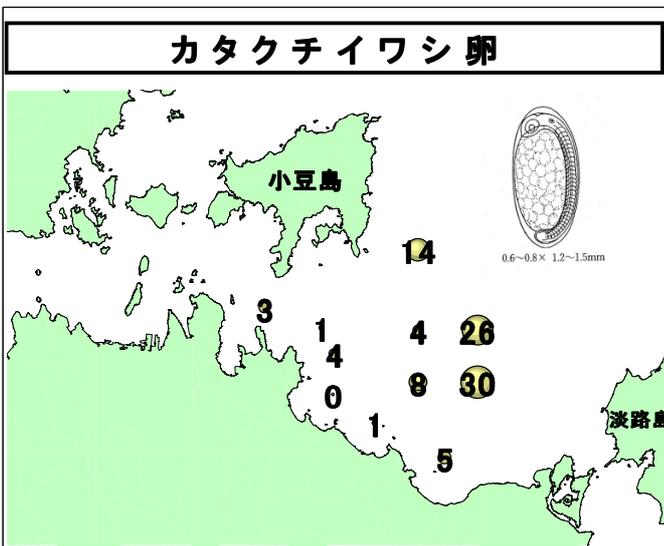
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.6.16	1	3	2	40	264	0	0	644	52	7	1	92.2
2011.6.15	2	29	27	6	10	56	21	115	1	1	4	24.7
2012.6.21	3	1	14	4	8	30	26	5	1	0	4	8.7

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2010.6.16	0	13	21	19	30	0	1	34	14	4	8	13.1
2011.6.15	0	1	12	5	8	2	1	4	3	1	0	3.4
2012.6.21	0	1	13	19	73	6	6	2	5	3	1	11.7



* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約9個となり、昨年及び平年の同時期を下回った。一方、稚仔の平均出現数は約12尾となり、昨年及び平年の同時期を上回った。卵・稚仔ともに沖合東側の調査点で多い傾向がみられた。

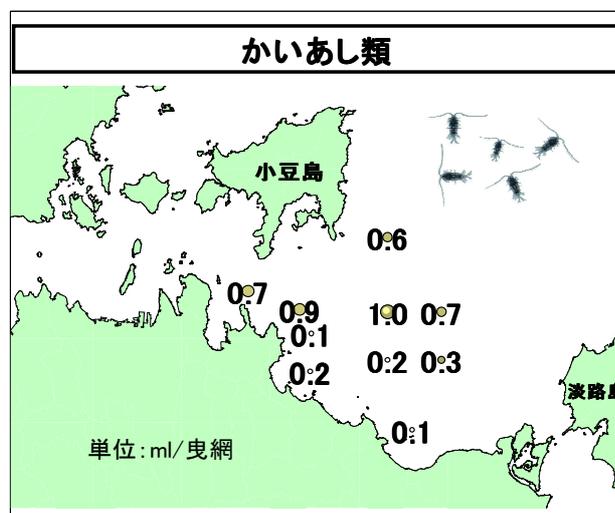
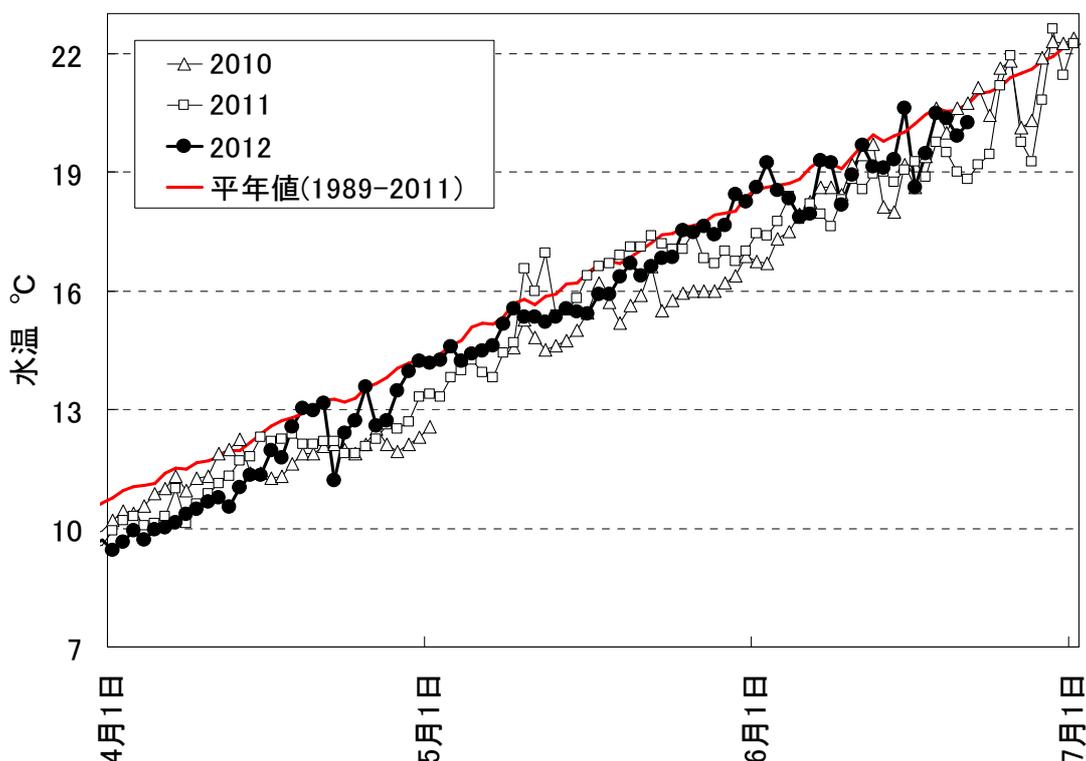
ノクチルカ(夜光虫)は前回から大幅に減少しているものの、依然ほとんどの調査点で優占している。餌料生物として重要なかいあし類は、前回から66%減少しており、少ない状況が続いている。

引田沖の水温は、6月以降「かなり低め」から「平年並み」で推移している。

近隣府県の漁模様もよくなく、今のところかなり低調で推移している。

【参考】

引田沖水温バイデータ(午前9時, 1.5m層)



※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>